

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

- 昨年、水害・パワハラ・セクハラ・いじめ・過労死、情報隠し・漏洩や環境汚染・温暖化等々、矢継ぎ早の課題に明解は示されぬまま、中村哲医師銃撃など、あらためて“命”がフォーカスされた一年でした。皆様はどんな感想をお持ちですか。
- 生活企画ジェフリーは2月15日に第12回パリテまつりで下のような講座を催します。東北福島（の命）を忘れず、これからも応援していきます。ご参加お待ちしております。

第12回西東京市男女平等推進センターパリテまつり講座

写真家菊池和子のスライド&トーク

震災を生きる人々ー福島芸能の灯消さず

福島の太平洋沿岸(浜通り)は、民俗芸能の宝庫でした。でも、2011年3月11日の津波は多くの人々の命を奪い、福島第一原発の事故は地域を崩壊させてしまいました。そんな中で萎えそうな人々の心を芸能がかりうじて支えているようです。故郷の芸能復活をとおして「生きる力を得ていく人々の記録」をぜひご覧ください。

日時 2020年2月15日(土) 午後2時~4時

会場 西東京市住吉会館ルピナス 2階研修室

(西東京市住吉町 6-15-6 Tel042-439-0075)

講師 菊池和子 さん (写真家)

主催：第12回パリテまつり実行委員会・西東京市
企画：NPO 法人生活企画ジェフリー

私たちは
東北被災地を
忘れず応援して
いきます



謹んでご冥福をお祈りいたします

吉沢久子さんを偲び、その業績を学ぶ会

- 生活評論家の吉沢久子さんは今年(2019年)3月、101歳でご逝去されました。最期まで自立した女の百年を全うされた吉沢さんを偲び、その生き方を学ばせていただきました。2019年12月14日。主催は高齢社会をよくする女性の会。
- 松井久子監督・樋口恵子さん聞き取りのビデオ上映(左)やジャーナリストが語る吉沢さん(右)等から、物腰柔らかな中に秘めた強いフェミニスト魂をかいま見た思いでした。



男女格差 広がる日本

過去最低 121位 / 主要7か国最下位

- スイスのシンクタンク、世界経済フォーラムは12月17日、世界153か国を対象とした「男女格差報告」2019年版を発表。政治・経済・教育・健康など4分野を総合した男女平等の順位で、日本は昨年の110位から後退し121位となった。
- 先進7か国(G7)最下位だった。
- 特に、政治分野は144位と最悪。衆議院が女性10.1%
- 三浦まり上智大教授によると「平成の30年間、日本は男女格差を放置してきた。他方、諸外国は多様性を尊重し、女性にチャンスを与えようと仕組みを整えてきた。このままでは日本は国際社会から取り残される一方だ」と述べている。

(資料：朝日新聞、2019年12月18日より)